

地域研究委員会・地球惑星科学委員合同地理教育分科会小委員会の設置について

分科会等名：自然地理学・環境防災教育小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○地域研究委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	持続可能な社会づくりに向けて地理教育の重要性が高まっている。日本学術会議対外報告「現代的課題を切り拓く地理教育」(平成14年)は地理教育の重要性を提言し、提言「東日本大震災を教訓とした安全安心で持続可能な社会の形成に向けて」(平成26年)も被害軽減のための地理教育の重要性を指摘した。またSDGsやESDを重視する国際的潮流も盛んになった。こうした状況の中で令和4年度からは高等学校において地理総合が必修修化されることになり、提言「持続可能な社会づくりに向けた地理教育の充実」(平成29年)、「地理総合で変わる新しい地理教育の充実に向けて—持続可能な社会づくりに貢献する地理的資質能力の育成—」(令和2年)はその実現に向けた多くの課題を提言した。こうした状況において本小委員会は、大学および学校教育における自然地理学および環境防災教育の進展および支援方策について検討する。
4	審議事項	1. 自然地理学・環境防災教育の現状・課題の整理 2. 学校教育現場における自然地理学、環境防災教育の充実に係る審議に関すること
5	設置期間	令和3年1月28日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上継続